

オプション検査一覧表

※オプション検査の追加には、**事前のご予約が必要です。**
検査の詳細については、お電話でお問い合わせください。

検査項目	対象	料金(税込)
労働安全衛生規則による血液検査	貧血検査、肝機能検査、脂質検査、血糖検査	1,320円
心電図検査		1,580円
胸部X線検査		1,580円
胃内視鏡検査		14,850円
*鎮静剤(苦痛をやわらげる注射)をご使用の場合、別途料金がかかります。		1,650円
乳がん検診		
マンモグラフィー	乳房専用のレントゲン装置に乳房をはさんで撮影します。手に触れない段階でのがんが発見できます。	5,500円
乳腺エコー	超音波で乳腺の状態を調べます。ガンとの区別が難しい乳腺症やのう胞などの診断にも役立ちます。	5,500円
マンモグラフィー・乳腺エコーセット	上記二つの検査を組み合わせた検査です。	9,350円
子宮がん検診(外部委託)	子宮頸部の表面から細胞を綿棒で採取し、顕微鏡で調べます。	4,400円
肝炎ウイルス検査※		
B型肝炎ウイルス検査(HBs抗原)	肝臓病の原因として、肝炎ウイルスの感染があります。慢性肝炎・肝がん・肝硬変の大部分はB型、C型肝炎ウイルスが原因です。	530円
B型肝炎ウイルス検査(HBs抗体)		530円
C型肝炎ウイルス検査(HCV抗体)		1,580円
胸部CT	単純X線撮影では見つけにくい早期肺がんなどの診断に有効です。	13,200円
心エコー	心臓に超音波を当て心筋や弁膜を観察します。心筋梗塞や心筋症、弁膜症の診断をし、心臓の機能を評価します。	8,380円
頸動脈エコー	心臓に近い大きな頸動脈の内部を超音波で観察します。動脈硬化の兆候を早期に発見できるため、心筋梗塞や脳梗塞の予防に有効です。	5,500円
腹部エコー	肝臓・胆のう・すい臓・ひ臓などに超音波を当て、形態やがんなどの病変の有無を調べます。	5,500円
甲状腺検査		
甲状腺ホルモン検査※(F-T4、TSH)	血液検査でホルモン数値の異常を調べます。	3,150円
甲状腺エコー	超音波で甲状腺内部の状態を観察し、腫瘍・のう胞・石灰化などの病変の有無を調べます。	5,500円
甲状腺ホルモン検査エコーセット	上記二つの検査を組み合わせた検査です。	7,700円
骨粗鬆症検査(骨塩定量)	骨の中身としての組織が十分にあるか、組織に隙間がないかなど骨の密度を調べます。	3,150円
腫瘍マーカー※		
PSA(前立腺)・CA125(卵巣) CEA(消化器)・CA19-9(胆道)	がん細胞から分泌される微量成分を分析し、がんのスクリーニングを行う検査です。	各2,100円
男性セット(消化器・肝臓・胆道・肺・前立腺) CEA・AFP・CA19-9・SCC・PSA		9,200円
女性セット(消化器・肝臓・胆道・肺・卵巣) CEA・AFP・CA19-9・SCC・CA125		9,200円
頭部MRI・MRA検査	最新の画像診断検査で脳疾患の危険因子を見つけ出す検査です。	20,960円
血圧脈波(ABI)検査	動脈の狭窄・閉塞、及び動脈硬化の進行度を簡単に測定、診断できる検査です。	1,580円
NT-proBNP検査※	心不全などの心疾患の早期発見に有効な血液検査です。	1,580円
胃がんリスク診断※ (血清ピロリ菌抗体+ペプシノゲン)	胃がんの発生に深く関わっているピロリ菌検査及び、ペプシノゲン法検査を組み合わせる胃の健康度をみる血液検査です。※当日、胃内視鏡検査を受けられる方は、ピロリ菌検査(2,100円)のみをお勧めします。	5,250円

※…血液で調べる検査です。

オプション検査のご案内

〔～事前のご予約が必要です～〕

*腹部

超音波検査

5,500円(税込)

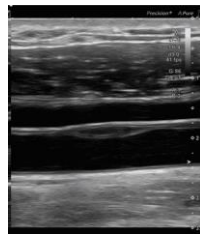


肝臓・胆のう・膵臓・腎臓等のがん（悪性腫瘍）や脂肪肝、胆石、腎結石等の様々な病気を見つける検査です。放射線被ばくや痛みもなく、安全かつ短時間で多くの情報を得ることができます。特にがんの発症が増える50歳以上の方におすすめの検査です。

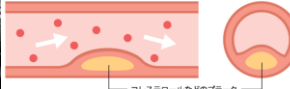
*頸動脈

超音波検査

5,500円(税込)



コレステロールがたまり血管が狭くなる



コレステロールなどのプラーク

血栓が形成され血管が詰まる



血栓



頸動脈は体表近くを走る太い血管で、直接観察するのに適した血管です。頸動脈の動脈硬化を調べることで、脳梗塞や心筋梗塞等が発症する危険度を推測することができます。特に高血圧、糖尿病、コレステロールの高い方、喫煙習慣のある方等におすすめの検査です。

*ピロリ菌

検査

2,100円(税込)



ピロリ菌の感染者は、感染していない人と比べて胃がんのリスクが5倍と言われています。感染して胃の炎症が進むと胃がんだけでなく、胃潰瘍や十二指腸潰瘍になるリスクも高くなります。感染の有無は血液検査で調べられ、発見後は除菌治療が可能です。今まで一度も検査を受けたことがない方におすすめの検査です。

検査について詳しくお聞きになりたい方は、お気軽にご相談ください。
健診センター(直通) TEL0942-87-3155